

平成 26 年度 第 3 回 新潟市北区郷土博物館協議会 会議概要

日 時： 平成 27 年 2 月 17 (火) 13 時半 ～ 15 時
会 場： 新潟市北区郷土博物館 集会室
出席委員： (会長) 杉本耕一、(副会長) 寺山知子、(委員) 小黒 忠、月岡徳恵、
高橋久隆、上松鉄雄、伊藤裕美子、田村祐一、鈴木梢 (敬称略)
傍 聴 者： なし
事 務 局： (博物館) 宮崎芳春館長、神田直子、塩原賢信、曾部珠世
(地域課) 坂井靖彦課長
資 料： 当日配布

会議概要

1 開会

司会 (塩原主査)

ただいまから平成 26 年度第 3 回新潟市北区郷土博物館協議会を開催します。
本日は委員 10 名のうち 9 名が出席され、会議は成立しています。傍聴はありません。

2 あいさつ (協議会会長 杉本耕一)

常設展示リニューアルの工事が始まっています。本日は、博物館から現状の報告をお聞きすることになるかと思えます。それを踏まえ、充実した展示にむけて、みなさまからご意見をいただきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひします。

3 あいさつ (北区地域課長 坂井靖彦)

みなさまにおかれましては、ご多用のところお集まりいただきありがとうございます。本日は、平成 26 年度第 3 回目の博物館協議会です。おかげさまで、リニューアルにむけての準備は順調に進んでおります。この事業は、みなさまご存じのように 3 年計画の「特色ある区づくり事業」ですが、来年度ゴールデンウィークの頃には、暫定的なオープンを予定しております。それにむけて頑張っていきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

司会 (塩原)

(議事開始) これより議事進行を杉本会長にお願ひ致します。

4 議事

(杉本会長) 早速、議事に入ります。

(1) 展示室改装について

(塩原主査) 工事の進捗状況について説明を行う。また、展示台 (ステージ) の材質及び色、壁面の材質及び色、照明、展示用具など、具体的に説明を行う。

(杉本会長) 設備面について、何かご質問やご意見はありますか。

(杉本会長) スポットライトは、どのようになっているのですか。

(塩原主査) ライティングレール上で、自由に位置を決めて取り付けることができるようになっています。

(杉本会長) 工事の内容、設備などは専門的でわかりづらいところが多いので、会議終了後に、実際に現場を見せていただけますか。

(宮崎館長) ご案内します。

(2) 展示内容について

(宮崎館長) 「阿賀北の大地と人々の暮らし」のスペースにおけるグラフィックパネル(パートパネル、解説パネル、年表等)のデザイン・仕様についての説明を行う。

(神田学芸員) 「郷土の芸術家 弦巻松蔭」のパネルについて、説明を行う。

(杉本会長) さまざまな種類のグラフィックパネルがありますが、これらについて、ご意見やご質問などがありましたらお願いします。

(寺山副会長) 「北区の歴史」の解説パネルは、時代を二つに区切って①と②に分かれています。①の場合は、解説を読んでから資料を見るという流れになっているのですが、②の場合は、資料をみた後で解説を読むという配置になっています。これは少し不自然な気がします。

(伊藤委員) 展示順路にこだわらずに見る人もいるので、気になるようなら、むしろ①・②という数字をとればよいのではないですか。

(宮崎館長) 展示室左側のアール壁の構造上、二つの解説パネルは、この位置にしか取り付けが出来ないので、まずそれをご了承いただきたいと思います。また、このパネルは、あくまでも展示全体の概要を説明するものなので、展示資料の具体的な解説というわけではありません。読み物として読んでいただいて、おおまかに内容を把握していただければよいと考えています。

(鈴木委員) ①・②ではなく、時代区分にあったサブタイトルをつけたらどうでしょう。

(寺山副会長) サブタイトルだとあまりこだわらずに見られるので、賛成です。

(宮崎館長) ご意見の趣旨はわかりましたので、よい方法を考えてみます。

(伊藤委員) 「北区の歴史」①・②と「水のめぐみ」「水とのたたかい」のパネルは、共通のイメージでデザインされていますが、図柄がはっきりしていないので、よくわからない。写真を使う方が、誰がみてもわかるものになるのではないのでしょうか。せっかくの「ひしくい」や「オニバス」が、はっきりせずに残念です。

(田村委員) これはイメージづくりのため、デザイン上の意図なのではないですか。それが目立ちすぎると、肝心の解説文に目立たなくなるかと思います。

(月岡委員) 解説文の文字が小さすぎるように思います。実物大でどのくらいの大きさになりますか。

(博物館) (実物大のコピーを実際に展示する高さで貼って示す。)

(月岡委員) 小さな文字で文字量が多いと見づらいので、読みやすさを心がけて下さい。

(伊藤委員) 書体などを工夫して読みやすくして下さい。

(杉本会長) 文字の大きさ、書体、行間など、パネルの文字の読みやすさについてご意見が出ましたが、どうぞよろしくお願いします。

(寺山副会長) 「合併のあゆみ」の地図ですが、今回の新潟市全体の合併の地図がほしいですね。合併前と合併後が比較できるようなものがあるとよいかと思います。

(杉本会長) 実際、このパネルにそこまでの情報を入れることは難しいと思いますよ。

(宮崎館長) 業者さんと相談させていただきたいと思います。

(上松委員) 展示室右側の部屋の正面に展示する「フォトギャラリー」のそれぞれの写真の大きさはこれが限度ですか。

(宮崎館長) これが限度です。

(鈴木委員) タイトルを変えた方がよいのではないですか。

(宮崎館長) タイトルは現案では「北区のすがた」です。

(伊藤委員) フォトギャラリーに「ござれや花火」の写真があるのなら、福島潟の「雁迎灯」もほしいです。「福島潟の放水路」をやめて写真を差し替えたらどうでしょうか。

(寺山副会長) 濁川地区の写真が、「新井郷川排水機場」というのはインパクトに欠けるように思いますが。

(神田学芸員) この写真類は、博物館として、歴史をふまえたものを主体にして構成されたもので、観光やイベントのPRではないことを、ご理解いただきたいと思います。

(小黒委員) 松蔭先生のパネルについてですが、ここに貼られている写真が年代順になっていませんね。最後の写真が一番古いものだと思いますが。

(神田学芸員) 年代順ではなく、解説のテーマに沿ったものとなっています。解説の最後のパートに教育者としての松蔭先生のことを書いているので、その位置に松蔭先生が指導をしている様子を写した写真を配置しています。

(3) 今後の日程について

(塩原主査) 工事は3月第1週までに終了し、第2週はグラフィックパネルを取り付けます。従って、来月半ばで終了。その後、シーズニング(枯らし)の期間をおいて、月末に清掃を行い、展示作業の開始は4月です。そして、ゴールデンウィーク頃に暫定的なオープンという予定であります。

(杉本会長) みなさま大変お疲れさまでした。それでは議事を博物館事務局に戻します。

5 その他

(坂井課長) この場で、委員のみなさまにお諮りしたいことがあります。

水と土の芸術祭事務局から、「横井の丘ふるさと資料館」を使わせてもらいたいという要望がありました。ご存じのように資料館は、博物館の分館として、民具や歴史資料を展示しています。当方では、資料館の常設展示資料の安全性が確保できると確認の上で、展示資料と「水土」の作品とが共存できる形で使用するならば、と条件を伝えておりましたので、その方向で、話が進められているものとばかり思っていました。

ところが、先日の打合わせでは、常設の展示室から展示資料を全部撤去し、展示台(ステージ)も解体して、資料館の前身である木造校舎のイメージを復元させたいという要望が出されました。このことについて、委員のみなさまのご意見をお聞かせいただければと思います。

(伊藤委員) 資料を撤去するのですか？

(宮崎館長) そうです。実際に使用しているはた織り機は、(撤去できないので)廊下に出して下さいということなのです。

(伊藤委員) そのような使い方では、博物館の目的とはまったく違う施設ということになってしまいます。博物館(資料館)で「水土」をやる意味がないじゃないですか。資料を撤去するのはやめていただきたいです。資料を撤去して施設を貸し出すということはおかしいと思います。

(杉本会長) 資料を撤去するということですが、その移動に伴うリスクが大きすぎます。貴重な文化財もあります。また、かなり状態の悪い資料もありますよね。危険をおか

してまで、「水土」の会場にすることはやめるべきです。

(委員全員) 博物館(資料館)は、そのような使い方をすべきではないですね。

(坂井課長) みなさまのご意見、承りました。博物館協議会の総意とご意見の内容を伝えます。ありがとうございました。

(宮崎館長) 市報や区だよりなどでご存じかもしれませんが、現在、協議会委員を公募しております。結果はどうかはわかりませんが、いずれにしましても、委員の任期は2年ですので、3月末に予定している協議会が、このメンバーで行う最後の協議会となります。次回は3月26日です。これは、主として、博物館の今年度の事業報告や次年度の予定などが中心となりますので、どうぞよろしくお願い致します。

司会(塩原主査)

委員のみなさまには、長時間にわたりご審議いただきまして、ありがとうございました。これで閉会させていただきます。これより、改装中の常設展示室をご案内致しますので、お時間のある方はどうぞ見学して下さい。